



平成29年10月期 第2四半期決算短信(日本基準)(非連結)

平成29年6月5日

上場会社名 株式会社フジ・コーポレーション
 コード番号 7605 URL <http://www.fujicorporation.com>

上場取引所 東

代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 遠藤 文樹

問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理部部長 (氏名) 多賀 睦実

TEL 022-348-3300

四半期報告書提出予定日 平成29年6月14日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成29年10月期第2四半期の業績(平成28年11月1日～平成29年4月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
29年10月期第2四半期	18,497	4.9	1,611	12.2	1,685	11.1	1,146	0.9
28年10月期第2四半期	17,628	4.8	1,836	0.3	1,896	1.0	1,137	4.7

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
29年10月期第2四半期	112.35	112.31
28年10月期第2四半期	115.84	

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	%	百万円	%	%	円 銭
29年10月期第2四半期	20,962		11,771		56.1	1,151.74
28年10月期	21,094		10,917		51.8	1,069.39

(参考)自己資本 29年10月期第2四半期 11,757百万円 28年10月期 10,917百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
28年10月期		0.00		30.00	30.00
29年10月期		0.00			
29年10月期(予想)				30.00	30.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成29年10月期の業績予想(平成28年11月1日～平成29年10月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	30,000	3.3	2,288	4.0	2,392	5.9	1,442	6.3	141.25

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

以外の会計方針の変更 : 無

会計上の見積りの変更 : 無

修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	29年10月期2Q	10,485,000 株	28年10月期	10,485,000 株
期末自己株式数	29年10月期2Q	276,288 株	28年10月期	276,288 株
期中平均株式数(四半期累計)	29年10月期2Q	10,208,712 株	28年10月期2Q	10,092,500 株

四半期決算短信は四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料2ページ「経営成績に関する分析」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(会計方針の変更)	7
(会計上の見積りの変更)	7
(修正再表示)	7
(セグメント情報等)	7
(追加情報)	7
3. その他	8
販売の状況	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間(平成28年11月1日～平成29年4月30日)における我が国の経済は、米国新政権の政策動向や米国利上げの影響から円安が進行するなか、企業収益や雇用環境は堅調に推移しましたが、個人消費は未だ低調に推移しております。また、シリア・北朝鮮等の地政学的リスクの高まりもあることから、依然として先行きは不透明な状況にあります。

このような状況のもと、当社におきましては、第1四半期会計期間の暖冬による冬季商材への乏しい需要と価格競争による販売単価の下落、さらに米国大統領選以降の円安による仕入コスト増が影響を残しており、第2四半期会計期間の業績は、第1四半期会計期間に比べ若干回復基調となったものの、依然厳しい状況になっております。

この結果、当第2四半期累計期間の売上高は18,497百万円(前年同期比4.9%増)、営業利益は1,611百万円(前年同期比12.2%減)、経常利益は1,685百万円(前年同期比11.1%減)、四半期純利益は1,146百万円(前年同期比0.9%増)となりました。

品種別売上高の状況は、タイヤ・ホイールは16,300百万円(前年同期比4.3%増)、用品は700百万円(前年同期比24.7%増)、作業料は1,496百万円(前年同期比4.4%増)となりました。また、販路別売上高の状況は、店舗売上高は11,828百万円(前年同期比8.6%増)、本部売上高は6,668百万円(前年同期比1.0%減)となっております。

(2) 財政状態に関する説明

①資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における資産は20,962百万円(前事業年度末比132百万円の減少)となりました。主な変動要因は、現金及び預金810百万円の増加、商品433百万円の減少、未収入金274百万円の減少、売掛金242百万円の減少などによるものであります。

また、負債は9,190百万円(前事業年度末比986百万円の減少)となりました。主な変動要因は、買掛金535百万円の減少、長期借入金303百万円の減少などによるものであります。

なお、純資産は11,771百万円(前事業年度末比854百万円の増加)となりました。主な変動要因は、利益剰余金840百万円の増加などによるものであります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」)という。)は1,283百万円(前事業年度末比807百万円増加)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果獲得した資金は1,869百万円となりました。(前年同期は2,724百万円の獲得)

これは主に、税引前四半期純利益1,685百万円、減価償却費404百万円、たな卸資産の減少額433百万円、法人税等の支払額360百万円、未払消費税等の減少額265百万円などによるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は443百万円となりました。(前年同期は214百万円の獲得)

これは主に、有形固定資産の取得による支出405百万円、無形固定資産の取得による支出64百万円などによるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は618百万円となりました。(前年同期は2,089百万円の使用)

これは主に、長期借入金の返済による支出303百万円、配当金の支払額305百万円などによるものであります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

今後の業績見通しにつきましては、平成28年12月14日に公表しました「平成28年10月期決算短信〔日本基準〕(非連結)」の業績予想に変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年10月31日)	当第2四半期会計期間 (平成29年4月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	477,357	1,288,053
売掛金	2,017,902	1,775,112
商品	5,190,269	4,756,676
未収入金	1,064,788	790,225
その他	346,523	278,040
貸倒引当金	△104	△104
流動資産合計	9,096,737	8,888,004
固定資産		
有形固定資産		
建物	5,744,054	5,981,161
減価償却累計額	△789,984	△901,915
建物(純額)	4,954,070	5,079,245
土地	2,690,062	2,690,062
その他	5,337,858	5,508,543
減価償却累計額	△2,196,785	△2,443,573
その他(純額)	3,141,073	3,064,970
有形固定資産合計	10,785,205	10,834,278
無形固定資産	181,456	210,913
投資その他の資産	1,030,746	1,028,836
固定資産合計	11,997,409	12,074,028
資産合計	21,094,146	20,962,033

(単位：千円)

	前事業年度 (平成28年10月31日)	当第2四半期会計期間 (平成29年4月30日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	2,917,731	2,382,000
1年内返済予定の長期借入金	596,666	456,666
未払法人税等	389,405	564,478
賞与引当金	64,950	69,150
前受金	301,058	266,134
その他	866,824	520,566
流動負債合計	5,136,636	4,258,996
固定負債		
長期借入金	4,246,666	4,083,333
退職給付引当金	157,746	186,267
資産除去債務	175,845	190,662
その他	460,135	471,388
固定負債合計	5,040,394	4,931,651
負債合計	10,177,030	9,190,648
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,236,515	1,236,515
資本剰余金	1,273,115	1,273,115
利益剰余金	8,440,150	9,280,782
自己株式	△32,665	△32,665
株主資本合計	10,917,115	11,757,748
新株予約権	—	13,636
純資産合計	10,917,115	11,771,384
負債純資産合計	21,094,146	20,962,033

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年4月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年4月30日)
売上高	17,628,749	18,497,009
売上原価	12,040,785	13,112,064
売上総利益	5,587,963	5,384,944
販売費及び一般管理費	3,751,796	3,773,028
営業利益	1,836,167	1,611,916
営業外収益		
受取利息	2,759	2,541
不動産賃貸料	—	8,440
為替差益	—	2,381
協賛金収入	72,627	39,508
その他	21,625	30,417
営業外収益合計	97,012	83,289
営業外費用		
支払利息	5,853	2,784
不動産賃貸費用	—	6,302
株式交付費	14,045	—
為替差損	15,636	—
その他	1,341	895
営業外費用合計	36,876	9,982
経常利益	1,896,303	1,685,223
特別利益		
固定資産売却益	65,729	545
特別利益合計	65,729	545
特別損失		
固定資産売却損	225	—
減損損失	218,814	—
その他	8,479	—
特別損失合計	227,518	—
税引前四半期純利益	1,734,514	1,685,768
法人税等	597,363	538,875
四半期純利益	1,137,150	1,146,893

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成27年11月1日 至平成28年4月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成28年11月1日 至平成29年4月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	1,734,514	1,685,768
減価償却費	433,798	404,475
株式報酬費用	—	13,636
減損損失	218,814	—
賞与引当金の増減額(△は減少)	1,870	4,200
退職給付引当金の増減額(△は減少)	7,750	28,521
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△225	—
受取利息及び受取配当金	△2,759	△2,541
支払利息	5,853	2,784
固定資産売却損益(△は益)	△65,504	△545
固定資産除却損	—	213
売上債権の増減額(△は増加)	196,509	207,866
たな卸資産の増減額(△は増加)	271,007	433,592
仕入債務の増減額(△は減少)	△13,559	△210,396
未払消費税等の増減額(△は減少)	438,970	△265,296
その他	△22,146	△71,891
小計	3,204,893	2,230,387
利息及び配当金の受取額	2,759	2,541
利息の支払額	△5,611	△2,778
法人税等の支払額	△477,797	△360,896
営業活動によるキャッシュ・フロー	2,724,242	1,869,254
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金等の純増減額(△は増加)	△526	△437
有形固定資産の取得による支出	△325,406	△405,414
有形固定資産の売却による収入	603,425	786
無形固定資産の取得による支出	△34,750	△64,448
建設協力金の支払による支出	△68,100	—
敷金の差入による支出	△9,000	△12,200
その他	49,057	37,791
投資活動によるキャッシュ・フロー	214,700	△443,923
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△2,700,000	—
長期借入金の返済による支出	△543,833	△303,333
リース債務の返済による支出	△6,622	△8,597
株式の発行による収入	1,396,185	—
配当金の支払額	△234,566	△305,824
その他	△353	△321
財務活動によるキャッシュ・フロー	△2,089,191	△618,076
現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	849,752	807,255
現金及び現金同等物の期首残高	323,617	475,936
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,173,370	1,283,192

(4) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

税金費用の算出方法

税金費用については、当事業年度の予想税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算する方法を採用しております。なお、法人税等調整額は、法人税等に含めて表示しております。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(修正再表示)

該当事項はありません。

(セグメント情報等)

当社は、カー用品等販売事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(追加情報)

「繰延税金資産の回収可能性に関する適用指針」(企業会計基準適用指針第26号 平成28年3月28日)を第1四半期会計期間から適用しております。

3. その他

販売の状況

(品種別売上高)

品種	前第2四半期累計期間 (自 平成27年11月1日 至 平成28年4月30日)		当第2四半期累計期間 (自 平成28年11月1日 至 平成29年4月30日)	
	売上実績(千円)	構成比(%)	売上実績(千円)	構成比(%)
タイヤ・ホイール	15,633,359	88.7	16,300,385	88.1
用品	561,501	3.2	700,209	3.8
作業料	1,433,888	8.1	1,496,414	8.1
合計	17,628,749	100.0	18,497,009	100.0

(販路別売上高)

形態	前第2四半期累計期間 (自 平成27年11月1日 至 平成28年4月30日)		当第2四半期累計期間 (自 平成28年11月1日 至 平成29年4月30日)	
	売上実績(千円)	構成比(%)	売上実績(千円)	構成比(%)
店舗売上	10,892,920	61.8	11,828,596	63.9
本部売上	6,735,829	38.2	6,668,412	36.1
合計	17,628,749	100.0	18,497,009	100.0